



平成25年に完成した新しい学び舎で
〈心を磨き、自らを律することのできる〉
成長の日々を見守っています。



昭和22年に開校された小清水村立小清水中学校を前進とする本校は、昭和43年に一部統合による新しい「小清水中学校」としてスタート。その3年後には全校統合による唯一の中学校として落成式が行われ、平成19年には開校60周年の記念式典が開かれました。平成24年には新体育館・武道場が、翌25年には新校舎が完成。

新しい学び舎を舞台にした全校生徒の成長を見守っています。



心身ともに鍛える場 住民の避難所の役割も

新しく生まれ変わった体育館や武道場。
地域住民にも開かれたスペースです。



生徒会

「自立・自律」と「共生」を意識し、
生徒たちの等身大のまなざしで
充実した学校生活を牽引しています。

土曜授業

土日・祝日を活用する
土曜授業に力を入れ、
基礎学力をさらに強化。
小中一貫の教育研究に
も取り組んでいます。



学校祭&体育祭

よく考え、意欲的に学び、
たくましい身体をつくる。
日頃の学習成果を発揮します。